



いとこ たいじゅうけい 糸子の体重計

さとう まき こ どうしんしゃ
いとうみく作 佐藤真紀子絵 童心社

糸子は食^たべることが大好きなちよつと太^{ふと}めの五年^{ごねんせい}生。あ
る日^ひ、からかわれていた友^{とも}だちをかばったことがきっかけ
で、ダイエット勝^{しょうぶ}負^まに巻^まき込まれてしまう。減^{げんりよう}量^{りよう}のため、
さっそくランニングを始めると、糸子にはダイエツトなん
て無理^{むり}、とバカにした、スタイル抜群^{ばつぐん}の町田良子^{まちだりようこ}がそばを
走^{はし}りぬけていった。かげではちゃんと
努力^{どりよく}している良子^{りようこ}の姿^{すがた}に、糸子^{いとこ}は
興^{きよう}味^みを持つようになる。

いろいろな悩^{なや}みをかかえた五人^{ごにん}の
クラスメイトの短編集^{たんぺんしゅう}。糸子^{いとこ}の明^{あか}る
さが、みんなの気持^{きも}ちを近づ^{ちか}げます。

